



申込み締切

11/18

コース番号
3M101

実践 公差設計技術



機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた最適な公差設定によりコスト競争力を強化するため、製品仕様と製造条件や製造コストを考慮した公差の設定・設計技術を習得します。

※「公差設計技術」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としたコースです。

日時 2024年

12月16日(月)～12月17日(火) 9:30～16:30

訓練日数 2日間(12時間) 受講料 23,000円(税込) 定員 12名

先着順

12名

1. 公差解析概要

- (1) 公差設計の理論とポイント
- (2) 公差におけるガタやレバー比の考え方

2. 実習問題 1

(設計情報の把握及び公差設計を活用した構造変更)

- (1) 課題の構造説明（軸受構造）
- (2) 設計情報収集及び現状図面指示での公差計算
- (3) 発表・討論
- (4) 現状構造での実態把握と考察
- (5) 改良構造検討と公差計算による検証
- (6) 発表・討論

3. ガタ・レバー比を有する機構の公差設計

- (1) ガタ・レバー比を有する公差設計の考え方
- (2) 演習問題

4. 実習問題 2（レバー機構を有する構造の公差設計）

- (1) 課題の構造説明（レバー機構）
- (2) 平面方向の隙間管理の公差計算
- (3) 平面方向の噛み合い量管理の公差計算
- (4) 断面方向の公差計算
- (5) 発表・討論

5. まとめ



機械製図

実践機械製図

幾何公差の解釈と活用演習

2次元CAD

2次元CADによる機械製図技術

3次元CAD

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/
3次元CADを活用したアセンブリ技術
(SOLIDWORKS®編)

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術/
3次元CADを活用したアセンブリ技術
(CATIA®編)

3次元CADを活用したサーフェスマーケティング技術
(使用ソフト:
SOLIDWORKS®)
※ポリテクカレッジ浜松開催

力学

機械設備設計のための総合力学

機械設計のための総合力学(機械部品設計編)
※ポリテクカレッジ浜松開催

機械設計

公差設計

公差設計技術

実践 公差設計技術

「公差設計技術」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としたコースです。

設計のトラブル防止

変更・変化点に着目したFMEAとデザインレビューによる未然防止の進め方

利用者の声

- ・公差検討方法を正しく理解し、業務で正しく応用できそう。
- ・練習問題と考える時間がたくさん与えられたのでよかった。

受講申込書が複数枚必要な場合は裏面をコピーしてお使いください。
※下記必要事項をご記入の上、FAX(054-285-5192)又は郵送してください。

申込日：20 年 月 日

2024年度 能力開発セミナー 受講申込書

コース番号	コース名	コース開始日	ふりがな		性別	就業状況	生年月日 (西暦)	備考 (経験・技術等)
			受講者氏名					
3M101	実践 公差設計技術	12/16			男・女	正社員 非正規雇用 その他	年 月 日	
ふりがな							申込担当者所属部署	申込担当者氏名
企業名・事業所名								
住所(請求書送付先)・TEL・FAX								
〒							連絡先	☎ () - FAX () -

※保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

受付	/	記帳	/	入力	/	受付No.		処理者
----	---	----	---	----	---	-------	--	-----

ポリテクセンター静岡 訓練第二課

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番35号 TEL:054-285-7184 FAX:054-285-5192

<https://www3.jeed.go.jp/shizuoka/poly/zaishoku/index.html>

HPおすすめコース

